



## やさしさと思いやりで笑顔がいっぱい

文責 校長 中島 由広

### 新型コロナウイルス感染症対応レベルが上がりました

長崎市では、新型コロナウイルス感染症の新規陽性者が増え続けています。このことを受けて、長崎市教育委員会から通知があり、4月25日付で保護者の皆様にも文書で連絡をしたところです。

学校での教育活動における対応レベルも、これまでのレベル 1 からレベル 2 に引き上げられました。

山里小学校では臨時に教職員を集め、次のように共通理解を図りました。

- 班活動など、「接触」、「密集」することが想定される活動は、長時間、近距離にならないようにする。
- 音楽の合唱やリコーダー、鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏や家庭科の調理実習等は、一定の距離を保って、同じ方向を向いて、回数や時間を絞って実施する。
- 体育館での体育は、密集、近距離での活動などを避け、十分に換気を行いながら実施する。
- 換気のため、廊下側の窓も開ける。
- 教室内では、児童同士の間隔をできるだけ広くとる。など。

また、学年の子どもの実態に応じて、廊下側の壁を取り払って、教室内での児童間の間隔の確保や、最大限に換気できる環境を整えました。

手洗いや手指の消毒の徹底についてはこれまでどおり指導をしています。給食の黙食についても各学級で徹底しています。

これからの感染状況はなお予断を許しません。子どもたちへの教育活動を止めないために

も、可能な限りの感染症対策を行いながら対応してまいりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

### 朝のあいさつで

毎朝、正面玄関に立って、子どもたちと朝のあいさつを交わしています。

黄色い帽子をかぶった1年生からは、最初の方は「どこのおじさん？」という目で見られていましたが、最近は1年生の方から「おはようございます！」と元気なあいさつがもらえるようになってきました。

ほかの学年の子どもたちとも朝からあいさつを交わすことで、私自身が元気ももらっています。

私に話しかけてきてくれる子どもたちも少しずつ増えてきました。いろいろな話が聞けて楽しいのですが、今日はそのうちの二つを紹介します。

#### Episode1 あいさつの基本！?

4年生と1年生の姉弟で登校。1年生の弟くんのあいさつがとても上手だったので、「あいさつ、上手だね。」と言うと、隣の4年生のお姉ちゃんが、「学校に来るときに（弟に）あいさつの基本を**叩き込んで**きましたから。」と得意げに私に教えてくれました。どんな厳しい指導を弟くんが受けたのか、知りたくなりました！

#### Episode2 きのこを手に登校

きのこを手を持っていた男の子がいたので、「これ、どうしたの？」と聞くと、「途中で見つけた。」とのこと。さらに、「これは、『スミキノコ』といって、かさのところが炭みたいに黒くなるんです。」と教えてくれました。すごい知識に感心しました。